

2022年8月19日

— 事業者向け「NCB ビジネスステーション」の機能を拡充 —
アカウントアグリゲーション機能『他行口座照会サービス』の導入について
 ～複数の金融機関の預金口座情報を照会・一元管理できます～

西日本シティ銀行（頭取 村上 英之）は、事業者さま向けデジタルチャネルの利便性向上の一環として、「NCB ビジネスステーション※1」上で、複数の金融機関の預金口座情報を照会・一元管理できるアカウントアグリゲーション※2機能『他行口座照会サービス』（以下「本サービス」）を導入しますので、お知らせします。

本サービスは、「NCB ビジネスステーション」をご利用いただいているお客さまが、他の金融機関のインターネットバンキング等に都度アクセスすることなく、ワンストップで当行を含む複数の金融機関の預金残高や入出金明細を**無料**で確認できます。

当行は、今後もデジタルチャネルの進化に取り組んでいくことで、お客さま起点の“**One to Oneソリューション**”の更なる提供に努めてまいります。

- ※1 本サービスのご利用は、「NCB ビジネスステーション」の登録が必要です。詳しくは次ページの「参考」をご参照ください。
- ※2 アカウントアグリゲーションとは、インターネットバンキングなどに保有する複数の金融機関サービスの情報を一元管理することができる技術です。

記

1. 導入日

2022年9月19日（月）

2. 本サービスのイメージ

＜ NCBビジネスステーション ＞

取引金融機関の口座情報が一目でわかる!

利用者

AAA銀行

BB銀行

口座情報

口座情報

集約

表示

アカウントアグリゲーション

当行口座情報

他行口座情報の一覧

預金口座情報をグラフでも確認することができます

- (注) 本サービスは、株式会社マネーフォワード（代表取締役 CEO 辻 庸介）が提供するアカウントアグリゲーション基盤を活用しています。
- (注) 預金口座情報は、「NCB ビジネスステーション」利用者の同意に基づき取得します。
- (注) 連携できる預金口座は、金融機関でインターネットバンキングに登録している口座など、一定の条件を満たしたものに限られます。

3. 本サービスにおける他金融機関の預金口座連携方法

NCB ビジネスステーション上のダッシュボードにある「その他の金融機関」の「連携する」ボタンから他行口座の連携手続きが簡単にできます。



4. 本サービスのご利用シーン例

本サービスは、複数の金融機関の預金口座残高と入出金明細を照会・一元管理できるため、例えば、以下のご利用シーンで活用することで、事業者さまの作業・業務負担が軽減できます。

- (1) 財務担当者による複数金融機関の預金残高・入出金明細の確認
- (2) 外出時・出張時における複数金融機関の預金残高・入出金明細の確認
- (3) 税理士などへの複数金融機関の預金残高・入出金明細の提出

■ 参考：「NCB ビジネスステーション」について

(1) 概要

NCB ビジネスステーションとは、法人・個人事業主さま向けに預金残高照会・取引明細照会サービス等を提供するとともに、サービス連携機能^{※3}により振込・振替などの金融サービスや、ビジネスマッチング等の非金融サービスを提供するデジタルプラットフォームです。

また、2022年7月26日から、トランザクションレンディングを活用した融資機能^{※4}を追加しました。

※3 サービス連携機能のご利用には、各サービスのご契約が別途必要です。

※4 融資機能については、2022年7月26日付けのニュースリリース「[トランザクションレンディングを活用した『NCB ビジネスローン_テトラ』の取扱開始について](#)」をご参照ください。

(2) 登録方法

当行ホームページの「NCB ビジネスステーション」のページにある「お申込み」ボタンから簡単にご登録できます。



<NCB ビジネスステーションのページ URL>

https://www.ncbank.co.jp/hojin/efficiency/b_station/

以上

本件に関するお問い合わせ先
デジタル戦略部 立山・関 TEL 092-476-2810